

ユネスコ通信・豪州便り

顧問 福地光男

昨年10月の関東ブロック大会には、田村会長の豪州友人ハービー・マーチヤント博士は体調を崩され急遽欠席となりました。ハービー博士は討論と、バグパイプの演奏で懇親会も大いに盛り上げて戴きました。お二人からその後の様子が11月下旬に届きました。マーチ

マーチヤント博士からの便り

首都キャンベラから 山火事・コロナ禍・・・

昨年の大会に顔を出せず本当に申し訳ありません。健康を害し海外旅行が出来なくなりましたが、今は復調しているのがご安心下さい。その後のキャンベラの様子は決して良いものではありませんでした。昨年10月から東海岸のあちこちで物凄しい山火事（ブッシュ・ファイアー）が発生し、12月1月までに18万6千平方キロメートルが焼失し、6,000以上の建造物や家屋が破壊され、



マーチヤント邸の日本庭園

た。豪州では山火事は決して珍しいものではないが、火災からは免れませんでした。この状況でキャンベラへの交通網は一時遮断。消火活動は外国からの協力も得て、地上からと航空機により根気よく実施され、今年5月にと鎮火しました。軍

ヤントさんは豪州の首都キャンベラに、ハービー博士は南東のタスマニア島のキングストンに住み両地点間はほぼ南北に直線距離で約870kmです。（東京から札幌北の砂川市までの距離）。豪州は日本の約20倍の国柄、気が日本とは半年異なるので、今、豪州は春から夏へ向かう季節を向かえています。

30人以上が死亡。山火事はキャンベラの郊外に迫り、その煙は我が家にも影響があり屋外活動が出来ない状態でした。しかし、火災からは免れました。この状況でキャンベラへの交通網は一時遮断。消火活動は外国からの協力も得て、地上からと航空機により根気よく実施され、今年5月にと鎮火しました。軍による被災者の救出活動も行われ、山火事は前例のない大規模なものでし

ハービー博士からの便り

キングストンで釣り三昧・菜園に夢中 生涯最後の講演となった関ブロ大会

私はこれまで研究発表のみならず、政治家や大使や王室の前など多岐にわたる機会に、話をしてきました。昨年10月にマーチヤントと連名での発表は最も思い出深く、感慨深いものでした。とい



鉢植えのワサビ

私はこれまで研究発表のみならず、政治家や大使や王室の前など多岐にわたる機会に、話をしてきました。昨年10月にマーチヤントと連名での発表は最も思い出深く、感慨深いものでした。とい



最近の釣果 2.3kgのブラウン鱒

アミの生存可能の可否がオキアミを捕食する生物へ大きな脅威になるのに世界の政府や経済界のリーダー達は気候変化の事実を受け入れられません。

の水準の高さや素晴らしの伝統文化に感銘を受けました。日本の人々は自然を理解し繋がりを大事に、科学の大事さを深く理解しています。この心はユネスコの大事な役割である地球という惑星の平和を大事にする心と強く結びつくものです。帰国後は様々な事がありましたが、コロナウイルスの脅威にさらされ感染防止とロックダウンによる世界的な経済衰退は、多くの人々の関心事でした。いつか感染の脅威が去り、経済は復興するでしょうが再び環境変化が人類や地球へ大きな影響を与える事を改めて悟る事でしょう。この地球が病むと健全な経済など望むべくもなくウイルスの脅威に戦っている間も温暖化が進んでいきます。海洋は暖かくなり酸性化が進み天気のパターンの変わり、南極と北極が暖かくなり氷が消失しつつあります。南極オキ



自家製日本の野菜

第51回評議員会書面開催の報告

2020年11月28日開催

コロナによる感染者が急増しているなか書面による開催が決まり以下の事項が議題とされました。議題は5項目です。1、部会等からの報告（組織部会・財務部会・地域代表・青年代表理事会）、2、役員（理事・監事）及び評議員会の選任に関する選考委員会の設置、3、青少年ユネスコ活動助成緊急第二次募集・採択状況、4、2020年度主要事業報告（10の事業・略）、5、第147回日本ユネスコ国内委員会総会報告。以上でした。

成団体会員の役員改選があります。昨年当協会は評議員会というポストも用意され来年は改選の時期で従来は非公式であった推薦結果が公表されることとなりました。2021年度全国大会は開催の可否も含め12月に方向性を出す事、首里城の復興ユネスコ募金は3896万円（10/23現在）となつたとの報告がありました。従来その都度の大規模災害が発生した場合の募金活動は「災害子ども教育支援事業（仮称）」の事業構想」についての案がだされました。東日本大震災事業の実績とノウハウを踏まえて9年間60億円以上の寄付金を回収・学校支援144校・2教育委員会（支援地域63市町村）更に2つの奨学金支援、累計4899名と



ニカラグアの子供たち



熱心に聞き入る連中の生徒たち



ディアブロ・デ・ロホ (赤おに)



なまはげ

の奨学金は貸与でなく給付型で現地のユネスコ協会と教育委員会が連携して寄付者の共感を得た。斯様な実績を踏まえ新たな取組として「継承・発展・再構築」としてこの事業構想を打ち立てました。具体的な動きはこれからですが事業展開に私達も注目して見守りたいと思います。

応募した「青少年ユネスコ活動助成緊急第二次募集」は全国16協会・クラブが応募し採択され当協会から発案の「新型コロナウイルス感染症防止対策を踏まえたユネスコ協会活動推進の具体策」が見事採択され助成を戴きました。コロナで開けコロナで終わった年ですが動画配信「SDGsの達成に貢献する民間ユネスコ運動」が連盟からもチャンネル登録要請もあり新たな取組もありました。以上概略ですが報告と致します。

「幸せって何」？写真で見ると限り子供達の顔に暗さは感じられない、服装も日本と変わらない。家族愛、絆は日本より強いとか、悩みの次元が違うのでしょうか。ニカラグア共和国・日本から飛行機で18時間人口646万人面積は北海道十九州一人当たりGNI2030米ドル日本の20分の1、そして感染症の宝庫ジカ熱、デング熱、チクング

ユネスコスクール支援事業

12月22日(火)蓮田中学校体育館で講演会開催

ニカラグア赴任の協力隊OBが感染症・貧困問題を紐解く 講師/JICA国際協力推進員 矢田部 健佑氏

ニア熱は、いずれも蚊を媒介として人に感染する感染症、本格的な雨期の到来を前に殺虫剤、昆虫忌避剤、蚊帳等を用意して蚊に刺されないよう徹底した対策を政府が求めている。初等教育2005年94.6%中南米平均93.3%よりやや高い。国民の識字率は80%を超えたが内戦の混乱や経済の崩壊の中で公教育も大きな打撃を受け2015年の推計によれば15歳以上の国民の識字率は82.6%である。講演中から蓮田の生徒たちは活発に質問、今回はコロナ感染予防対策として3年生(140名)は体育館で受講、2年生(135名)、1年生(143名)は各教室でオンライン受講となりました。不思議な日本と共通する文化、赤飯や鬼文化もあります。

世界遺産 Tri-D-3



チェコ クルムロフ城の塔

チェコ共和国の南部、オーストリアのリントからも近いモルダウ川の蛇行する部分に童話の世界から抜け出したような小さな街がある。丁度、巾着の袋の部分に広場や教会をして赤い屋根の家々が美しい景観を創り出している。13世紀ごろから街が発展してきたと言われるチェスキークルムロフの街である。街はドイツ系の領主により支配され、チェコ人、ロマ人、ドイツ人などが住み着いてきた。しかし、第二次世界大戦後はチェコ(スロバキア)からのドイツ人追放により、現在はドイツ系の人はいない。昔は民族に関わらず人々が混在し生活し繁栄してきた街なのに、目には見えないが傷跡として残っている。中心部からモルダウ川を隔てた対岸の岩盤の上にはクルムロフ城がある。街の規模からは不釣り合いなほど大きな城である。チェコでは2番目の規模を誇る。城は何回かの増改築を経ているために、ゴシック、ルネッサンス、バロック様式が混在している。外壁には人物や石組み模様など美しい色彩が残されている。ヨーロッパの城や教会では石組みがそのままの美しさを見せるものが多いが(ポルトガルのトマール修道院等)、ここでは漆喰の上に騙し絵のように上手に石組みの絵を描きまるで組石造に見える。(2016年訪問) 1992年世界遺産登録

文・素描/原田仁会員

今後の行事予定

当協会初のネットによるライブ配信(Live)も計画

一月から三月にかけて次の行事を予定してます。

■国際文化スタディ

○日時・1月24日(日)

14時00分〜16時00分

○会場・白岡市「はびすしらおか」

○テーマ・「ブラジル日系会の歴史と発展」

「援助」から「協力」へ、そして「連携」へと発展して来た。その歴史を振り返り「多文化共生社会」へのヒントを探ります。

○講師・本郷豊氏(国際協力機構元国際協力客員専門員)

■地域文化遺産スタディ

○日時・3月13日(土)

14時00分〜16時00分

○会場・白岡市「はびすしらおか」

○テーマ・「鉢形城と戦国武将」

尾景春・上杉顕定・北条氏邦の3人を通して関東三国志を概観します。何故、鉢形城を築城したか、

岩槻城や周辺の城の動向なども語って戴きます。

○講師・石塚三夫氏(鉢形城歴史館館長)

は新型コロナウイルス感染症防止を徹底するため、事前申込みによる人数限定、受付作業もできる限り人と人の接触を回避する方法を取ります。初の試みとして「地域文化遺産スタディ」についてはネットでのライブ配信(Zoom)を計画しております。ご自宅にパソコンがありネット配信をご希望の方には積極的に活用頂き会場の雰囲気は伝わるよう配信方法を取ります。今後のコロナ拡大において政府関係省庁の指導により会場での活動の制限があるときには協力致します。詳細はホームページ等でのご案内を参照願います。その他

蓮田市立黒浜小学校

○日時2月19日(金)

蓮田市立黒浜小学校

○日時3月11日(木)

蓮田市立黒浜北小学校/テーマ調整中

講師 福地顧問

調整中

講師 福地顧問

調整中

講師 福地顧問

調整中

講師 福地顧問

調整中

会員紹介

- ①執筆者
- ②今までの歩み
- ③ユネスコ活動への抱負(敬称は省略しています)



蓮田市西新宿在住 野村 滋

この度、近隣在住外国人を対象とした白岡日本語教室の同僚である会員の熊倉さんから、来年1月の講演会を紹介されました。小生は、ブラジル人が多い群馬県大泉町の出身で、近隣在住外国人を対象とした白岡日本語教室の同僚である会員の熊倉さんから、来年1月の講演会を紹介されました。小生は、ブラジル人が多い群馬県大泉町の出身で、近隣在住外国人を対象とした白岡日本語教室の同僚である会員の熊倉さんから、来年1月の講演会を紹介されました。

世界遺産旅行記を募集

あなたのオリジナル世界遺産旅行記を会報「きずな」に発表してみませんか。文字数4〜8百文字写真も添えてメールで tamuzo@d6.dion.ne.jp まで、会報に関するご意見もお待ちしております。

身で、これを機に入会を申し込みました。30年前後海外と関連した仕事から離れ、まもなく10年経ちますが、通勤には白岡駅を利用していました。数年前から世界盆栽大会等のボランティア活動に参加し、現在は延期になったオリン・パラリンピックへ向け準備中です。入会案内に記載された諸活動、特に町の文化遺産や歴史を学び、仲間とのおしゃべりを通じ、地元外国人住民との相互理解促進を期待しています。よろしくお願ひします。

不惑の年明け、昨年からのコロナウイルスによるパンデミックで私たちの生活は一変しました。百年前のペストから人類との飽くなき戦い。感染したら家族に迷惑、周りに迷惑、社会に迷惑、これこそが日本人の「恥の文化」どんな強制力よりも効果があることを望みます。(理事一同)